

日本学術会議 化学委員会
高分子化学分科会（第 26 期・第 4 回） 議事要旨

日時：令和 7 年 12 月 25 日（木） 10:00～10:50

会場：日本学術会議 5A-（1）会議室、オンライン（Zoom）

（以下敬称略）

出席者：（第三部会員）菅裕明、三浦佳子（連携会員）秋吉一成、石原一彦、尾坂格、上垣外正己、岸村顕広、君塚信夫、小林定之、田中敬二、藤田照典、丸山厚、宮田隆志、矢島知子、山子茂、吉江尚子

欠席者：伊藤耕三、片岡一則、栗原和枝、竹岡裕子

書記：岸村顕広

上垣外委員長の議事進行のもと、以下の議題について議論した。

議題 1）10 月 20 日開催のシンポジウムに関する意見交換

・上垣外委員長から公開シンポジウム「AI 導入による有機・高分子化学の 10 年先の将来展望」の実施報告がなされ、高分子化学の視点から今後の取り組み方について議論を深めた。

議題 2）高分子化学分野の国内外の状況について

・無機化学分科会拡大委員会から発出予定の「見解」に賛同するかどうかを審議し、高分子化学分科会として賛同し、2026 年 1 月 31 日開催予定の公開シンポジウム等で協力することが決議された。

・上垣外委員長からバルザン賞に関する情報共有がなされた。

議題 3）その他

・IUPAC 分科会で副委員長を務める岸村委員から IUPAC の最近の動きに関する情報共有があり、意見交換を行った。

以上